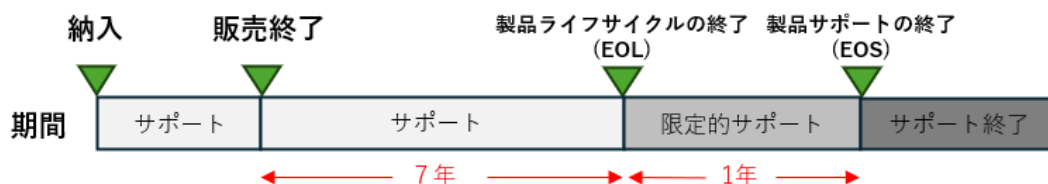


セキュリティ関連情報

1. EOL/EOS について

当該製品（放射線治療計画表示ビューア ShadeQuest/ViewRT-DG）における、EOL、EOS の定義を以下に示します。



<EOL/EOS 方針>

EOL（製品ライフサイクルの終了）：製品の販売終了後から 7 年

EOS（製品サポートの終了）：製品ライフサイクルの終了後から 1 年

※本情報は必要に応じて変更されることがあります。

<本製品の EOL/EOS 情報>

上記方針に基づき、EOS が確定したバージョンについて記載します。

※記載されていないバージョンにつきましては、EOL/EOS 日程が確定次第掲載いたします。

※ご使用中の製品/バージョンがご不明の場合は、当社の営業またはエンジニアにお問い合わせください。

| バージョン | EOL (製品ライフサイクルの終了) | EOS(製品サポートの終了) |
|----------|--------------------|----------------|
| V1.06.30 | 2031 年 03 月 | 2032 年 03 月 |
| V1.06.20 | 2030 年 03 月 | 2031 年 03 月 |
| V1.06.10 | 2029 年 09 月 | 2030 年 09 月 |
| V1.06 | 2029 年 03 月 | 2030 年 03 月 |
| V1.05.10 | 2028 年 09 月 | 2029 年 09 月 |
| V1.05 | 2028 年 09 月 | 2029 年 09 月 |

2. 保守計画について

●サポート期間中（～EOL）

- ・対応が必要な脆弱性に対し、ソフトウェアアップデート及び脆弱性修正の提供を行います。
- ・実際の適用作業は、保守契約に基づきサービス作業を提供します。

●限定的サポート中（EOL～EOS）

- ・対応が必要な脆弱性に対し、ソフトウェアアップデート及び脆弱性修正の提供を行います。
- ・実際の適用作業は、保守契約に基づきサービス作業を提供します。
- ・一般的な不具合等の解析依頼や修正については、当社により、対応が必要と判断した場合に対応します。
- ・本期間でソフトウェアの買い替え、バージョンを検討してください。（詳細については、当社の営業またはエンジニアにお問い合わせください。）

●サポート終了後（EOS 以降）

- ・市販後監視の一環として脆弱性情報を監視しますが、薬事上の回収（改修）に該当する場合を除き、脆弱性の修正を含むセキュリティアップデートの準備・提供は行いません。セキュリティに関する責任はお客さまへ移転されます。
- ・回収（改修）に該当はしないものの、製品に影響する深刻度が高い脆弱性（緊急性が高い脆弱性）については、情報を提供します。
- ・その他、情報提供を求められた場合は、セキュリティアドバイザリの開示を行います。

3. セキュリティインシデント発生時の対応

3.1 お問い合わせ先

富士フイルム医療ソリューションズ株式会社 コールセンター

電話：03-6452-6201

サイバーセキュリティに関する情報請求先

<https://www.fujifilm.com/jp/ja/healthcare/security-information>

3.2 サイバーセキュリティの脆弱性又はインシデントが検知された場合について

- ① 攻撃を受けたサーバ等の遮断を行うとともに、他の医療機関への影響の波及の防止のため、外部ネットワークの一時的な切断を行ってください。
- ② 他の医療機器への混入拡大の防止や情報漏洩の抑止のため、当該混入機器の隔離を行ってください。
- ③ 他の情報機器への波及の調査等被害の確認を行うため、一時的に業務システムの停止を行ってください。
- ④ 数世代前までのバックアップデータは既に不正ソフトウェアの混入による影響が及んでいる可能性が高く、不用意にバックアップデータからの復旧は行わないようにしてください。

以上